

千代田中通信

【目指す生徒像】

- 見通しをもって「こうどう」する生徒
- 自分の可能性を信じて、挑戦し続ける生徒
- 自分と千代田のなかま(学級・地域)を愛する生徒

地域ボランティアや生徒の環境委員によるこまめな手入れのおかげで、校舎南のフェンス沿いに植えられていたピオラも、5月いっぱいまで長期にわたって咲き誇っていました。

今年5月に、新型コロナへの対応が5類に移行されましたが、今後も感染対策を意識しつつ、生徒の個性を生かすことができる教育活動を展開していければと考えます。保護者や地域の皆様には、本校の教育活動に対して、ご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1学期も後半となりましたが、「学校要覧」にお示しした指導の重点を踏まえて、これまでの学校の取組や子どもたちの様子を「学校だより」としてお知らせいたします。

見直そう！水分補給 ～熱中症予防講座～

5月12日（金）

本年度も5月に30度を超える暑さを記録しました。毎年この時期より、ニュースで熱中症予防が話題になります。

本校においても、「日常生活や運動時の上手な水分補給の仕方について学習することで、健康で安全な生活ができる生徒の育成を図る」を目的として講習会を行っています。本年度は、大手食品関係の企業より講師をお招きして、熱中症予防講座を実施しました。

司会進行は、保健委員会の生徒が担当し、講師の方を体育館へご案内するところから全て生徒が主体となって行いました。

講座を終えて「屋内にいても熱中症になることがあると分かった」「食事や睡眠をきちんととることが、熱中症の予防にもなることを初めて知った」「こまめに水分をとることが大切と分かったので、毎時間の放課に水分をとることを意識しようと思った」と感想をまとめている生徒が多くいました。

これから部活動も夏の大会にむけて練習に一層力が入ります。集中して取り組んでいると気がつかないうちに水分が不足しがちです。「自分と千代田のなかまを愛する」生徒同士で声を掛け合い、自分たちの健康は自分たちで守るという自覚をもって心身共に成長できるよう見守っていきます。



【大切なポイントは向かな】

地域のための一助になれば ～地域クリーンキャンペーン～

5月26日（金）

定期テスト①の2日目午後に、生徒全員が地区ごとに別れてクリーンキャンペーンを実施しました。「自分たちが使用している通学路を、自分たちの手できれいに保つ意識を高める」「自分が社会のために役立っているという自覚をもち、勤労と奉仕の精神を身に付ける」をねらいとして活動しました。清掃は本校の「千代田のなかま5か条」の1つとして重点となる活動です。3年生が中心となって、ねらいを意識して活動することができました。

生徒の感想からは「普段注意して見ていなかったけれど、よく見るとたくさんゴミがあったので、次から気を付けて拾いたい」「地域のミゼロ運動の日より前にクリーンキャンペーンをしたけれど、ゴミが少ないのは地域の人々のマナーがいいからだと思った」と、地域と共にある自分たちを意識した活動となりました。

キャンペーンを通じた清掃活動はもとより、常に「千代田のなかま5か条」を意識して、何事も生徒が主体となって活動を進めていくことができるよう教職員も支援していきたいと考えます。



【道沿いにもゴミがあるね】

千代田のシンボル「ひまわり」 ～R5生徒会スローガン～

今年の生徒会スローガンは「ひまわり」です。ひまわりには、「光輝」「憧れ」という花言葉があります。また、遠目で見ると一つの花に見えるひまわりですが、実はたくさんの花びらが集まって咲いています。

生徒会執行部では、この「ひまわり」のように、千代田中学校の生徒全員が団結して明るい千代田中を創り上げていきたいという願いのもとで、本年度の生徒会活動を進めています。



【生徒会スローガン決定】